

産休・育休制度の基本と 規程整備・社会保険に関する 実務ポイント

新規
セミナー

2025.8.1 FRI 10:00～17:00

ご 案 内

現在、企業を取り巻く環境として、少子化や働き方改革に伴う労働力不足があり、その環境にあわせた対応が求められています。こうした中、「産前産後休業（産休）」や「育児休業（育休）」の適切な運用は、従業員が仕事と家庭を両立できる職場環境を整備するうえで必要不可欠です。また、制度運用の基礎となる就業規則を整備し、社会保険手続きを誤りなく進めることが重要です。特に頻繁に変わる法改正について、最新の情報と正しい知識と具体的な対応が必要となります。

本セミナーは、制度の基本的な内容や最新の法改正動向、運用の実務ポイントについて解説し、さらに就業規則の整備や、育児休業給付金・社会保険料免除といった実務的な手続きに関する詳細なノウハウまで、1日で知識を体系的に習得できるプログラムとなっています。

企業の持続的な成長と従業員の働きやすさを両立するための第一歩として、本セミナーをぜひご活用ください。

本講座の ポイント

産休・育休制度のトレンド：最新の法改正を解説
規程整備の実務ノウハウ：実務で間違いやすい点を解説
社会保険手続きの効率化：様々な制度を網羅的に整理

会場

九州生産性本部セミナー室
福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館6階

対象

総務部門の担当者
就業規則整備の実務担当者
社会保険業務の実務担当者

※実務経験があることを前提に講義を進めます

講師

社会保険労務士法人 名南経営
特定社会保険労務士・産業カウンセラー 宮 武 貴 美 氏

愛知県立大学卒業後、システム開発職、企業秘書職を経て、2002年に株式会社名南経営コンサルティングに入社。社会保険手続、給与計算業務（特に新規立ち上げ支援）に従事する傍ら、人事労務分野でコンプライアンス遵守に向けた指導を進めるようになる。

現在では、小規模企業から東証プライム上場企業まで、様々な業種における人事労務分野での指導を主として行う。労務ドットコムブログのメイン執筆者であり、人事労務の最新情報をホームページ・ブログ・SNSなどで発信し続けている。情報の早さには社労士業界でも定評がある。協会けんぽ愛知支部、社会保険労務士会等での講演実績も多数。

【主な著書】「改訂3版 産休・育休の実務がわかる本」（日本実業出版）「増補版 こんなときどうする!? 社会保険・給与計算ミスしたときの対処法と防止策31」「こんなときどうする!?PART2 社会保険・給与計算“困った”に備える見直し・確認の具体例20」（労務行政）他多数



I. 産休・育休制度の概要

II. 規程から確認する産休・育休関連の各種制度

- (1) 就業規則の位置づけ
- (2) 妊娠～産後
 - ・妊娠・出産・出産後の保護(妊産婦保護)
 - ・妊産婦保護として必要な規程整備
- (3) 育休中
 - ・出生時育児休業とは? ・育児休業とは?
 - ・出生時育休と通常育休の違い(比較)
- (4) 育児期
 - ・育児短時間勤務
 - ・残業の免除
 - ・残業の制限
 - ・深夜業の制限
 - ・柔軟な働き方を実現するための措置

【参考】家族介護の制度

III. 求められる従業員への周知・意向確認等

- (1) 研修の実施や相談窓口設置等の雇用環境整備
- (2) 個別周知、意向確認等
 - ・妊娠・出産期の個別周知/意向確認/意向聴取
 - ・子が3歳未満の従業員への個別周知/意向確認/意向聴取

【参考】家族介護にかかる義務

IV. 総務担当者として確認しておきたい社会保険制度

- (1) 産休と社会保険制度
 - ・社会保険料免除
 - ・出産育児一時金
 - ・出産手当金
 - ・産休復帰時の月額変更
- (2) 育休と社会保険制度
 - ・社会保険料免除
 - ・育児休業等給付の全体像
 - ・出生時育児休業給付金
 - ・育児休業給付金
 - ・出生後休業支援給付金
- (3) 養育と社会保険制度
 - ・育児時短就業給付金
 - ・育休復帰時月変
 - ・養育特例
- (4) 注意しておきたい社会保険手続きの落とし穴
 - ・第1子育休と第2子産休が重複したときの対応
 - ・将来の給付金への影響の有無
 - ・産休・育休中に働く場合の対応

V. 企業に求められるハラスメント対策

- (1) 窓口設置等の義務
- (2) 不利益取扱いの禁止

※法令改正により、内容が変更になることがあります

※本セミナーではサブテキストとして、講師著書「改訂3版 産休・育休の実務がわかる本」を使用いたします。(セミナー当日にお渡しいたします)



参加費<1名につき>

賛助会員企業の方

30,800円(本体価格28,000円 消費税2,800円)

未会員企業の方

42,900円(本体価格39,000円 消費税3,900円)

申込方法

- 本セミナーは、WEBでの申込受付となります。
- お申込み後、参加証・請求書をダウンロードいただける「申込確定メール」を送りいたします。
- 参加費は、開催前日までにお振込み下さい。ご納入いただきました参加費は原則としてお返しいたしかねます。
- キャンセル料につきましては、ホームページをご覧ください。
- その他詳細につきましては、下記URLをご参照ください。

申込URL https://qpc.or.jp/seminar/_2095/_2154.html

九州生産性 産休育休

検索

当本部事業の案内は会員企業・労組のほか、一般の企業・労組にもお送りしております。今後、このような経営・教育等の講座案内が一切不要な場合は、右記に記載の担当者または当本部

交通案内

九州生産性本部セミナー室
福岡市中央区渡辺通2-1-82
電気ビル共創館6階



お問合せ先

公益財団法人九州生産性本部(担当:水口) #299
〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館6階
TEL/092-771-6481 FAX/092-771-6490
<https://qpc.or.jp>